

科目名	ドラマで学ぶ英会話（英語C） English Conversation through Dramas( English C)						
科目担当者	安井 誠 YASUI Makoto						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	法学部・法律学科 [総合教育科目 外国語] 経営学部・経営学科 [総合教育科目 外国語]					ディプロマポリシーとの関連	(1)(4)
授業の概要	<p>この授業は、ドラマや映画の中に出てくる面白くてためになる会話表現を聴き、それを真似することで、状況に応じた会話力を向上させることを目的としています。</p> <p>毎時間ドラマや映画のワンシーンを鑑賞しながら、ディクテーションを通してリスニング力を伸ばしていきます。そして視聴した箇所について解説を聞いた後、音読を繰り返して該当箇所がスラスラ言えるよう練習をします。本講義の締めくくりとして、自分が最も気に入ったシーンを取り上げ、映像とともにアフレコでのプレゼンテーションを行います。</p> <p>ドラマや映画には、英語学習用の文法書にはなかなか出てこないような表現や言い回し、ユーモアやスラングなどが豊富に含まれます。楽しみながらドラマを視聴しつつ、登場人物になったつもりになって積極的に発表ができる学生の受講を期待します。</p>						
授業の到達目標	<p>①ドラマや映画を視聴し、前後の文脈に気をつけながらせりふを理解することができる。</p> <p>②せりふを何度も音読して、登場人物になったつもりで実際に言うことができる。</p>						
授業計画・内容	1	オリエンテーション（授業の進め方、評価方法の説明）					
	2	<i>Friends</i> Part 1 Season 1 & 2 The One Where Monica Gets a Roommate					
	3	<i>Friends</i> Part 2 Season 3 & 4 The One with the Princess Leia Fantasy					
	4	<i>Friends</i> Part 3 Season 5 & 6 The One After Ross Says Rachel					
	5	<i>Friends</i> Part 4 Season 7 & 8 The One with Monica's Thunder					
	6	<i>Friends</i> Part 5 Season 9 & 10 The One Where No One Promises					
	7	<i>Titanic</i> Part 1 "I'm a king of the world"					
	8	<i>Titanic</i> Part 2 Jack's final words					
	9	<i>Notting Hill</i> Part 1 Encounter of William Thacker and Anna Scott					
	10	<i>Notting Hill</i> Part 2 Anna's Last Press Conference					
	11	<i>Pride &amp; Prejudice</i> Part 1 "She is the most beautiful creature I have ever seen"					
	12	<i>Pride &amp; Prejudice</i> Part 2 "From this day you must be a stranger to one of your parents"					
	13	<i>Pride &amp; Prejudice</i> Part 3 Miss Elizabeth and Lady Catherine de Burge					
	14	まとめ1（プレゼンテーション）					
	15	まとめ2（プレゼンテーション）					
授業外学修 (事前学修)	前時に学んだ内容について音読を繰り返し、覚える（毎週2時間程度）。						
授業外学修 (事後学修)	プレゼンテーションに備えて復習をする（毎週2時間程度）。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法					評価比率	到達目標との対応
	プレゼンテーション 授業貢献度					60% 40%	①、②、③ ①、②、③
成績評価基準	<p>秀：（評点90点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：（評点80点～89点）到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：（評点70点～79点）到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：（評点60点～69点）到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：（評点60点未満）到達目標に達していない場合</p>						
教科書	なし（プリントを配布します）						
参考文献							
その他	ハード面の問題から、オンラインでの受講はできません。						